

バラード

唯一でありたい。

その思いがこの「五角形」を生み出した。

薔薇をイメージした面は、物を置くだけでなく、影としても空間をデザインする。

何層にも重なる花弁は、動きを表す。

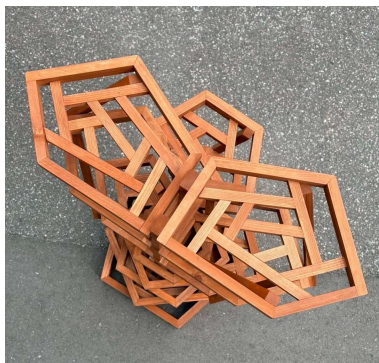
日々を描く一家具として、あなたの生活に華を。



POINT 01

広がる五角形

この家具の上部は直角に等辺五角形を基本単位として構成されています。五角形同士を大きさ・高さ・向きを変えて組み合わせることで、横方向や斜め方向へと形が広がっていく動きのある家具となっています。一つ一つの部材は規則的な形をしていても、複数の方向へ連続していくことで、全体として花束のような印象が与えられます。上へも広がっている大きさの異なる五角形は単にモノを収納するだけでなく置く場所によって見え方が変わり使う人自身がものを組み合わせて、自分らしい花束を作ることができます。



POINT 02

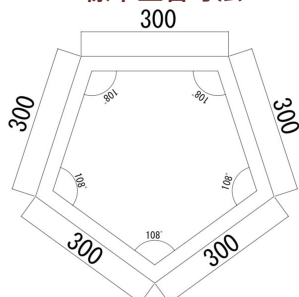
支える五角形

土台には正五角形を用いています。花瓶をイメージしており、全体像が花を生けている様子になるように表現しています。複数の方向に広がる薔薇を安定して支えるために中心のある正五角形を採用していて、単純な四角い台座とは違う立体感を作り出しています。さらに、上部の広がる五角形と下部の支える五角形が対比して家具全体が上へ伸びていく動きと、それを受け止める安定性が生まれています。



寸法

標準土台寸法



標準バラ寸法

